



社会福祉法人かすみ台福祉会
かすみ台第一保育園
令和5年2月28日発行

今年度も残りわずかとなりました。子どもたちも卒園・就学・進級に向けて期待が膨らんでいます。友だちが転ぶと担任より先にかけより声をかけたり、登園を嫌がっている友達に「一緒に行こう」と手を繋いでくれたり優しい気持ちも育っている姿に嬉しく思います。保護者の皆様には、今年度も行事変更やお願い事等がありましたがたくさんのご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

(3月の予定)

月	火	水	木	金	土
		1日 音楽リズム 身体測定(ぞう組)	2日 体育 身体測定(きりん組)	3日 卒園式予行練習 身体測定(ぱんだ組)	4日 布団乾燥
6日 美術(きりん組) 身体測定(うさぎ組)	7日 美術(きりん組) 身体測定(あひる1組)	8日 用品販売 新入園児説明会 身体測定(あひる2組)	9日 体育	10日 お別れ会	11日 卒園式
13日	14日 避難訓練	15日 0歳児健診 身体測定(ひよこ組) 音楽リズム	16日 体育	17日	18日
20日	21日 春分の日	22日	23日 体育	24日	25日
27日	28日	29日	30日	31日 修了式	

体育(予定)……ぞう組 跳び箱(5段に挑戦) 鉄棒
きりん組 跳び箱(4段に挑戦) マット運動
ぱんだ組 跳び箱・マット運動・鉄棒

美術…… きりん組 「いちご」を描きます
音楽リズム…ぞう、きりん、ぱんだ組 一年のまとめ
お別れ会…ホールに幼児組が集まり、ぞう組とのお別れ会をします。
卒園式…ぞう組の卒園のお祝いを行います。
修了式…幼児組が各クラスで修了式を行います。

お知らせ

- ・用品販売は3/8(水)15:00~18:00です。この日以降に購入する体操着は、振込手数料がかかりますので、販売日をご利用ください。なお、都合の悪い方は7日(火)15:00~18:00かすみ台第二保育園の販売日をご利用ください。
- ・サイズが小さくなって着られなくなった体操着を、リサイクル出来るように玄関前にコーナーを設けます(3/1~3/31)。不要になった方は、箱に入れていただき、ご利用の方はご自由にお持ちください。
- ・進級式は、4/3(月)に平常保育の中で、担任と子どもたちで行います。
- ・入園式は、4/3(月)に行います。

(きりん組がみそ作りを行いました)



2023・春 枝豆の苗を植えました



乾燥して、大豆にします



輪から大豆を取り出します



2023・4 大豆を水で戻し



次の日に大豆を取り出し水、塩、麴を混ぜて



みそ玉にして、投げて空気を抜きます

(幼児組が隣の解体に参加し改めて命を頂くことの意味や感謝を学びました)



魚屋さんがおおきな包丁で三枚におろします



みんな興味津々



色々な魚も見せてもらいました。



「魚屋さん、これなに？」など質問して、色々な知識を得ていました。

(室内遊びの様子 ~ひよこ・あひる・うさぎ組~)



新しく水道とコンロ付きのキッチンが入りました。料理の前に手を洗い、コンロに鍋を置いて、家庭での様子を再現しているようです。



楽しんであそぶ姿に「ぼくも~」「わたしも~」と側と一緒にあそぼうとすることも増えてきました!



じゃんけんや順番を決めながら子ども同士で簡単なゲームを楽しめるようになってきています!



今までは床で遊んでいたおもちゃを、机に置いて遊び始めました。椅子に座る事で落ち着いて取り組みます。



ひとりですぐに遊ぶ姿もありますが、友だちとあそぶ楽しさにも気づき、微笑ましい場面が多く見られます。



積み木に色々な玩具を組み合わせ、表現することを楽しんでいきます!

クラスだより (ひよこ組)

思い返せば去年の4月、当初は、ずいといやハイハイ、つかまり立ちなど、それぞれの場所で遊んでいた子ども達。今では11名全員が、芝生広場に出て元気いっぱい遊べるようになった事を嬉しく感じるこの頃です。月齢差の著しい0歳児クラスですが、一人ひとりが自分のペースで大きく成長し、泣いたり笑ったり、時には真っ赤な顔で怒ってみたりする姿もありました。友だちと優しく微笑みあう可愛い瞬間にも立ち会い、私たちが毎日笑顔と元気をもらいました。このままずっと、ひよこ組で子ども達の成長を見守りたい気持ちでいっぱいですが、この先益々大きくなるよう願いを込めながら、残り1ヶ月怪我のなよう楽しく過ごして参りたいと思います。



(ぱんだ組)

あつという間には過ぎ、ぱんだ組で過ごすのも残り1ヶ月となりました。きりん、ぞう組の真似をして色々なことに挑戦し、達成できた嬉しさや、出来なくて悔しい思いをする中で、人として大きく成長したように思います。また、うさぎ組と過ごす時には、優しく声を掛けたり、遊びに誘ったりとリードする姿が見られ、とても頼もしい子ども達です。子ども達の優しさや思いやりは常に溢れており、子ども同士のやりとりや担任への愛情表現等、心温まる毎日でした。幼児クラスに切り替わり、はじめは不安でいっぱいの子も達でしたが、日課が安定し、保育士との信頼関係を築いていく中で、自信を持って生活していました。きりん組への期待が高まる子ども達と一緒に、残りの1ヶ月楽しく過ごしていきたいと思ひます。

(あひる組)

入園・進級からもうすぐ一年が経とうとしています。初めは保護者と離れる際に泣いてしまう子がいましたが、今では笑顔で登園してくれるようになりました。日々同じ生活の流れで過ごすことで保育者の声かけがなくても、簡単な身のまわりのことをやってみようとして、できるまでに成長しました。その中でも、靴下や靴・ズボンの脱ぎ履きをすすんで行ったり、食後に手や口の周りを自分できれいにしたりと、意欲的に取り組む姿に誇らしさを感じます。また言葉もたくさん覚え、保育者だけでなく子ども同士のやり取りも増えてきました。保育者と一緒に遊んでいたわらべうたを、子ども同士で楽しむ姿も見られ、かわいすぎる姿に笑みがこぼれてしまっています。あひる組での生活は残り一カ月となりますが、個性溢れる子どもたちと進級を心待ちにしながら、身体も心もたくさん動かして、楽しく過ごしていきたいです。今年度も色々ご理解・ご協力頂き、ありがとうございました。



(きりん組)

井形のブロックを利用したマフラー作り。出来上がると両端につけるポンポンも自分達で作り始めました。そして今度は指編みにも挑戦中。「もう5歳だからできるよ!」と張り切って作り、自分の分のみならず、「パパのと〜、ママのと〜。」と何本も作っています。毛糸つながりであやとりに興味を示すもいて、保育士に取り方を教えてもらい何度も繰り返してうちに友達同士でも出来るようになってきました。編み物もあやとりも簡単にはできませんが、粘り強く取り組む姿勢に成長を感じ嬉しく思います。また、戸外での鬼ごっこでは逃げるだけではなく、どうすればタッチされないかと考えたり、工夫したりしながら友だちとの遊びを楽しんでいます。友だちとの意見の相違でトラブルになることもありますが、お互いに思いやる姿を見せることもありますが、お互い楽しみながら1ヶ月。「もうすぐぞう組になる!」「ぞう組になったら〜」と会話からも進級への期待が伝わってきます。進級への期待も楽しみながら残り1ヶ月を過ごしていきたいと思ひます。

(うさぎ組)

今年度も残りわずかとなりました。4月当初は不安でドキドキの子どもたちでしたが、少しずつ保育士や部屋の環境に慣れ、今では「自分でやる!」と何事にも自信をもって取り組んでくれています。そのようなたくましい姿に成長を感じる日々です。最近は園庭でのかくれんぼが大流行中のうさぎ組! みんなで同じ場所におくらまんじゅうをして隠れているのでちょこんちょこんと並んで見える黄色の帽子がなんと可愛らしいです。今月も戸外で沢山体を動かしながら春の芽吹きに気づいていければと思います。うさぎ組での残りの生活のびのびと生活できるよう見守っていきたくです。コロナウイルスの流行により今年度も様々な面で制限のある一年間でしたが沢山の協力ありがとうございました。



(ぞう組)

寒さの中にも少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになりました。卒園式の練習も始まり、卒園する寂しさや小学校に行く期待に胸がいっぱいの子も達です。卒園式の練習では一生懸命に行う立派な姿に今から感動してしまう担任です。大好きな園庭遊びでは、元気いっぱい仲間意識が強まり、絆がもっと深まりました。保育園での生活も、あと1ヶ月となりました。小学校に向けて自分でやってみようとする自立心が芽生え、様々な事に挑戦する子どもたちの姿を見ると成長を感じます。友だちと過ごす一日一日がみんなの心に楽しい思い出となって残るように日々の生活を大切にしていきたいと思ひます。ぞう組での生活は本当に楽しい日々でした。たくさんのご協力ありがとうございました。